

請負事業者等の災害発生報告(休業4日以上)

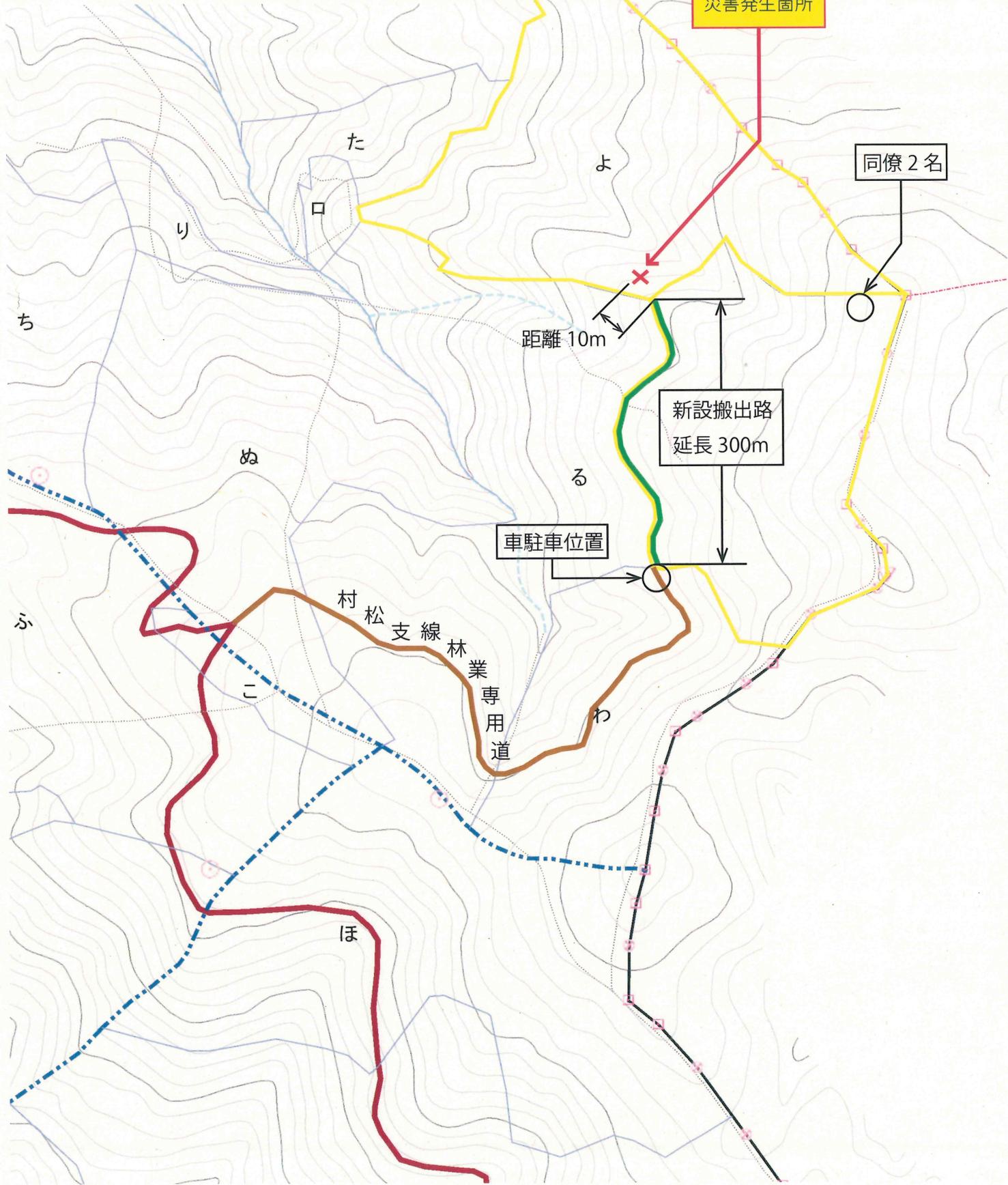
26-10

1 署 等 名	北信森林管理署
2 事業の種類	請負事業(造林事業)
3 災害発生日時等	平成26年9月20日(土) 15時30分頃 怪我の程度：頸椎捻挫、腰部打撲、両下腿打撲 休業見込み：約1週間
4 災害発生場所	長野県長野市 保科山国有林1070よ林小班
5 契約相手方	北信木材生産センター協同組合 代表理事 竹下 元治
6 事業実行事業体	同上
7 被災者年齢等	年齢：71歳 性別：男性 2の事業の経験年数：48年 雇用区分：常雇 社会保険等加入状況：労災、雇用、健康、林退
8 従事作業	伐倒作業(保育間伐活用型)
9 災害概況	<p>当日、被災者は同僚2名とミーティングを行ってから一人で森林作業道開設作業と作業道支障木の伐倒作業に従事していた。同僚2名は約300m先で先行伐倒を行っていた。</p> <p>15:30分頃、被災者が支障木(①ウリハダカエデ元口径18cm、長さ14m)を伐倒したところ、隣接していた②カラマツの枯枝(高さ約12m)に接触して、その一部(直径3.3cm、長さ60cm)が落下し被災者の頭部と肩に当たった弾みで転倒し被災した。</p> <p>被災者は、痛みがあったものの特に外傷はなかったことから、使用していたグラップルを自力で運転して駐車場まで移動した後、通勤車両で会社まで下山した。</p> <p>被災者は、会社に災害の状況を報告し、念のため救急車を要請して北信病院(中野市)でCT検査を行った結果、骨などに異常はなく湿布と痛み止めが処方され帰宅した。</p> <p>翌日(21日)になっても足や腰の痛みがあったため、しばらく休養して様子を見ることとし、26日に再受診した結果、頸椎捻挫、腰部打撲、両下腿打撲と診断された。</p>
10 その他特記すべき事項	チェーンソー作業従事者特別教育：S53年7月9日受講済

災害発生箇所位置図 (1/5,000)

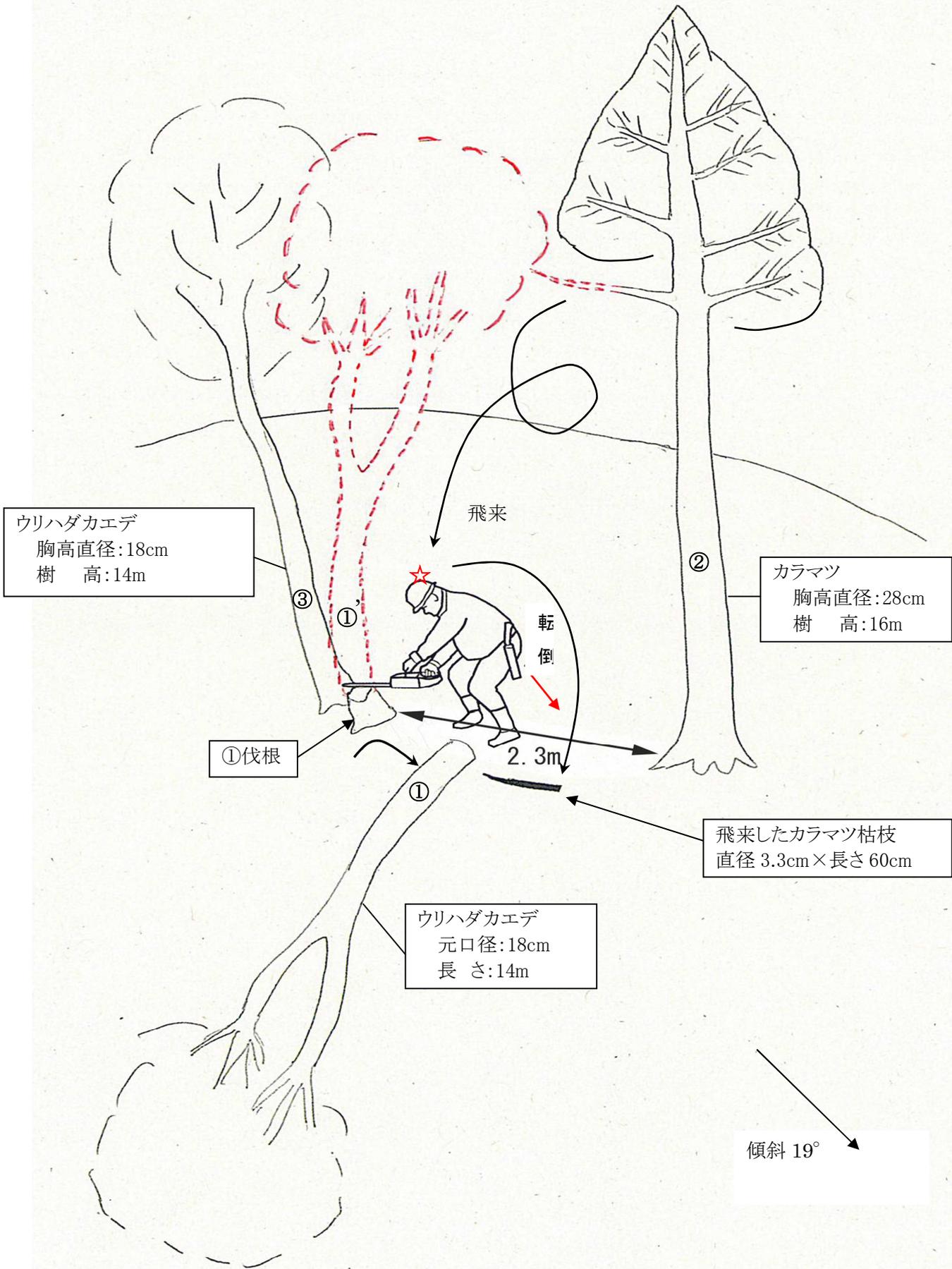
保科山国有林 1070 よ林小班

北信森林管理署
縮尺 1/5000



凡例	育成受光伐 予定箇所		保育間伐活用型 予定箇所					
	林道		指定搬出路					

災害発生状況見取り図



災害発生状況 写真 1



災害発生状況 写真 2

